

2012-08-03

ダジック・アース 球形スクリーン加工

必ず準備するもの:

- ・発泡スチロール半球または球（ここでは径600mm半球を例に）
- ・紙やすり(サンドペーパー) # 180や# 240の中～細目

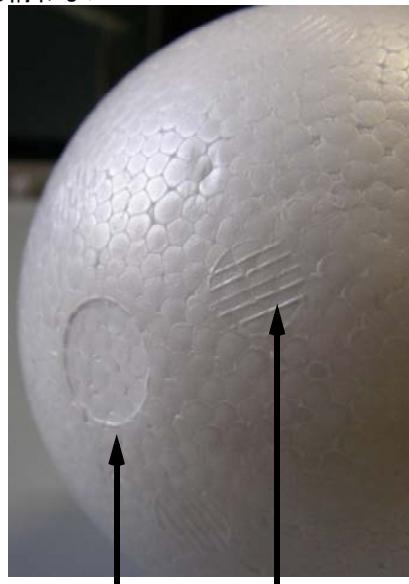
できれば準備するもの:

- ・ジェッソ(白色地塗り剤、ツヤ無しの仕上がりになる)
 - ・刷毛や筆と、ジェッソを溶くのに適当な容器
- ※ジェッソの代わりに白色サーフェイサーースプレーでも構わない

手順:

1. 発泡スチロール球は、画材や手芸店、ネットでも入手できる。大きくて比較的入手が容易な直径600mmがおすすめ。例えば東急ハンズの通販では5,000円くらい。
「スチロール半球」<http://hands.net/goods/6817>

または、2個まとめて買わないといけないが、ホシノプレンでは2個と送料込で6,640円で購入可。
<http://hoshinoplain.jimdo.com/> 電話・FAXで注文



2. 発泡スチロール表面に製造過程でできた、型枠痕や軽度な凹み疵を紙やすりで優しく削り、均一な表面を作る。やすり研磨仕上げのみの場合は、球面全体を削り、反射しない表面を作ることが重要。

天頂部の凹みが深く、削るのが大変な場合は、パテ埋めなどの方法で他と同様の曲面を作る。

3. 水で少し薄めてジェッソ塗布。少し乾かしながら2回あるいは3回塗布すると、凹凸の少ないよりきれいなスクリーンになる。半日～2日で完全に乾く。球形スクリーン完成。

※ジェッソ塗布で表面が丈夫になるため、扱いやすくなる。

※研磨作業を省略するとジェッソ塗布後も凸凹感が残り、きれいに仕上がらないので注意。

